

県内経済の動き

概況

〔2021年8月～2021年10月の動き〕

県内経済正常化への取組みが進む

鉱工業生産指数（8月）は6カ月連続で前年同月比上昇、通関輸出額（9月 細島港）は2カ月ぶりに前年同月比増加した。百貨店・スーパー販売額（9月 全店ベース）は4カ月連続で前年同月比減少、「軽」を含む乗用車の販売台数（10月）は2カ月連続で前年同月比減少した。新設住宅着工戸数（9月）は7カ月ぶりに前年同月比減少し、公共工事（10月 保証対象請負総額）は3カ月ぶりに前年同月比減少した。有効求人倍率（9月）は前月比▲0.01ポイント低下の1.36倍で、10月の企業倒産は前月比1件増の1件、負債額は同26百万円増の26百万円となった。

新型コロナ感染状況は落ち着きを取り戻している。ジモ・ミヤ・タビキャンペーン再開や、各種支援策も実施され、経済活動の正常化が進みつつある。